

資料 2

当面の国家戦略特区の運営について

令和 2 年 5 月 19 日

秋 山 咲 恵

坂 根 正 弘

坂 村 健

竹 中 平 蔵

八 田 達 夫

1 オンライン診療、遠隔教育等について

- ◇特区でも長年の懸案だったオンライン診療、遠隔教育等について、コロナ対応で取組が前進している。今後、コロナを想定した「新たな生活様式」の中で、特区に限らず、不可欠な要素となることは言うまでもない。
- ◇これまでの特区での先行的な取組事例を全国で参考にできるように、情報発信に務めるべきである。

2 スーパーシティについて

- ◇国会審議中のスーパーシティ構想の法案は、成立に向けて尽力をお願いしたい。
- ◇コロナに対応する中で、オンライン診療、遠隔教育、リモートワーク、各種手続オンライン化などは世界中で加速し、数年先と考えられていた未来が現実化しつつある。スーパーシティは、ここを発射台に、更にその先の未来社会を構想し、規制体系の根本的な見直しに向けた挑戦を伴うものでなければならない。世界の激変を前提として、準備を急ぐべきである。